

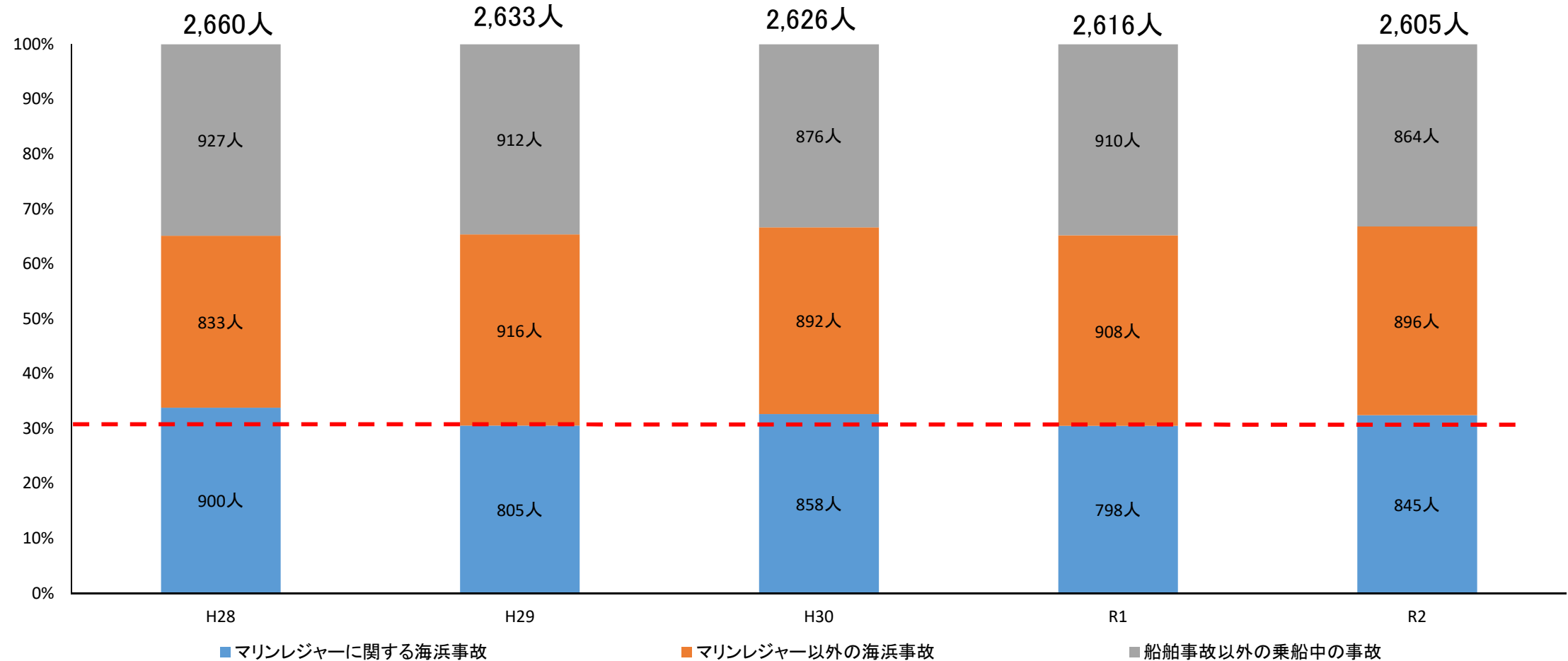
釣り中の事故発生状況

海上保安庁
交通部安全対策課

令和3年3月

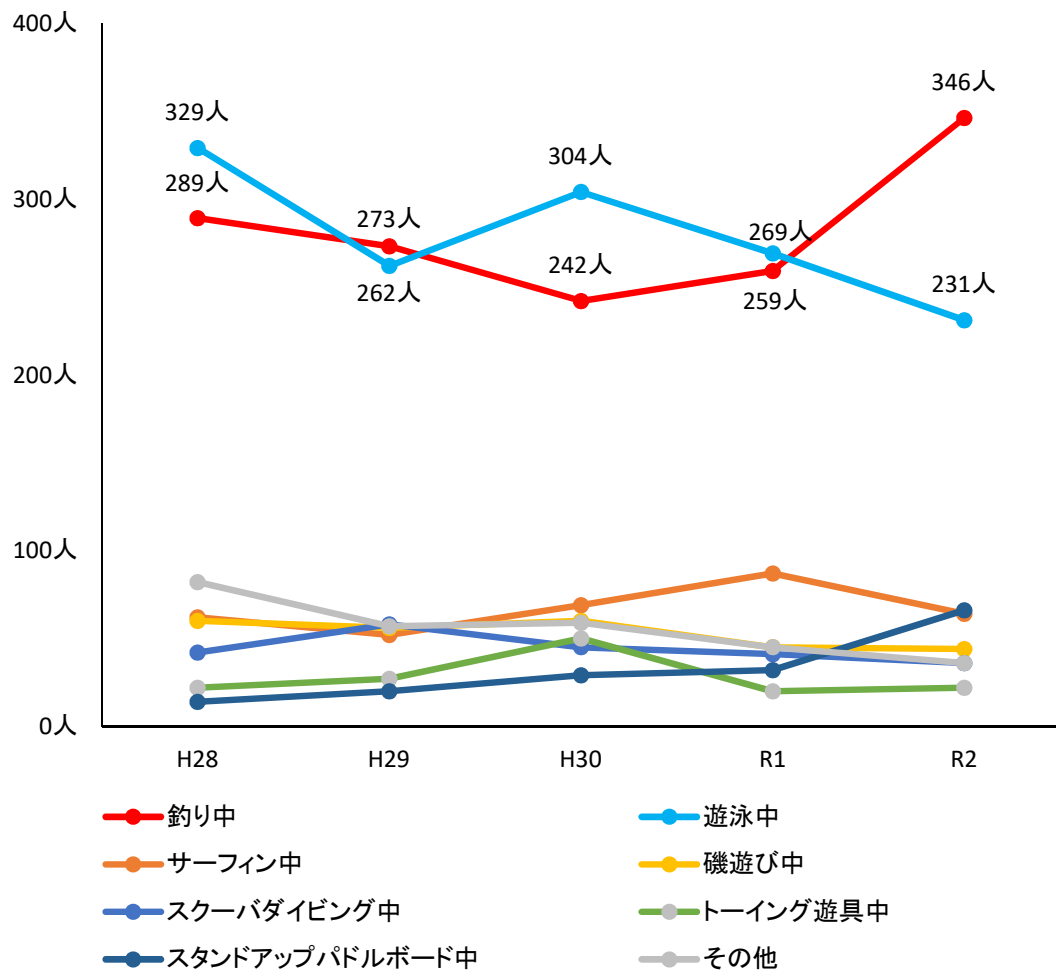
➤ マリンレジャーに関する海浜事故が全体の約3割を占め、発生推移はほぼ横ばい

人身海難発生推移

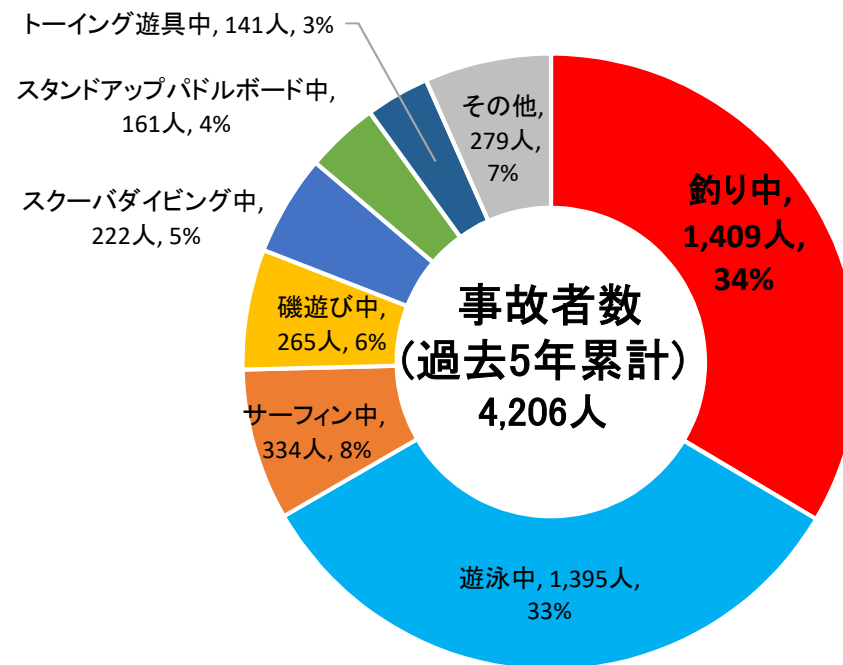


➤ 釣り中の事故が毎年250人程度発生しているが、令和2年は事故者が346人増加

活動内容別 発生推移

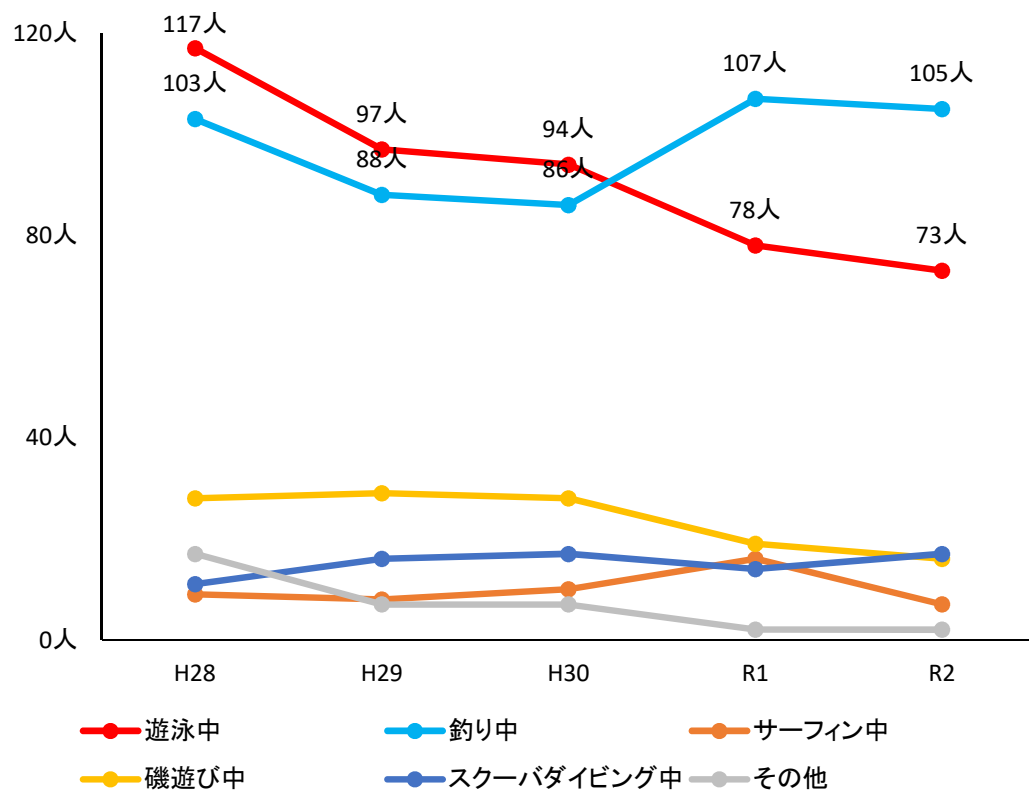


活動内容別 発生割合

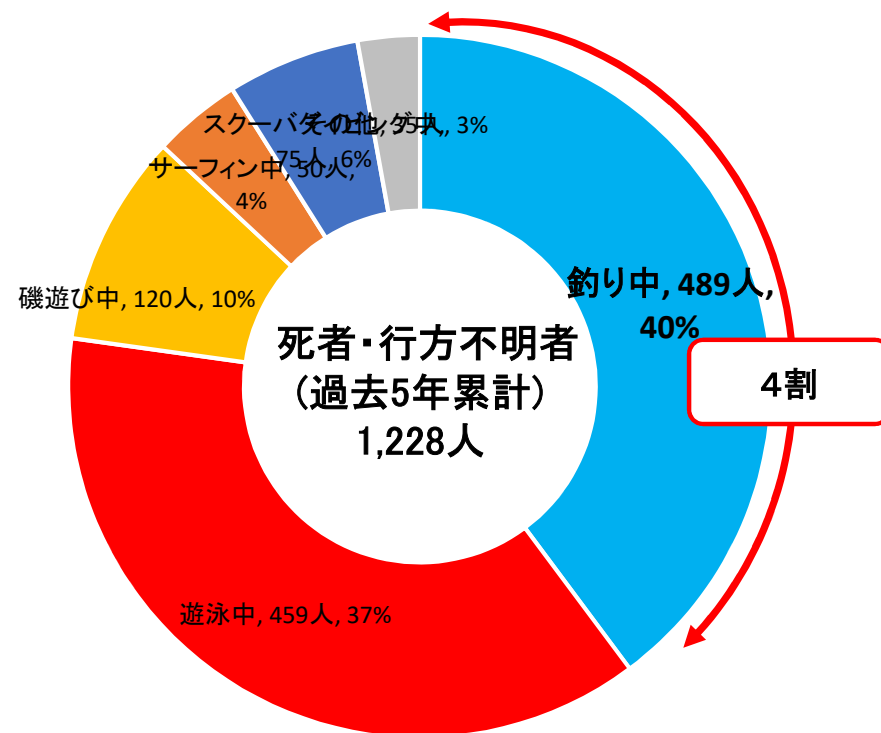


➤ 釣り中の事故に伴う死者・行方不明者が毎年100人程度発生しており、全体の4割を占める

活動内容別 死者・行方不明者発生推移

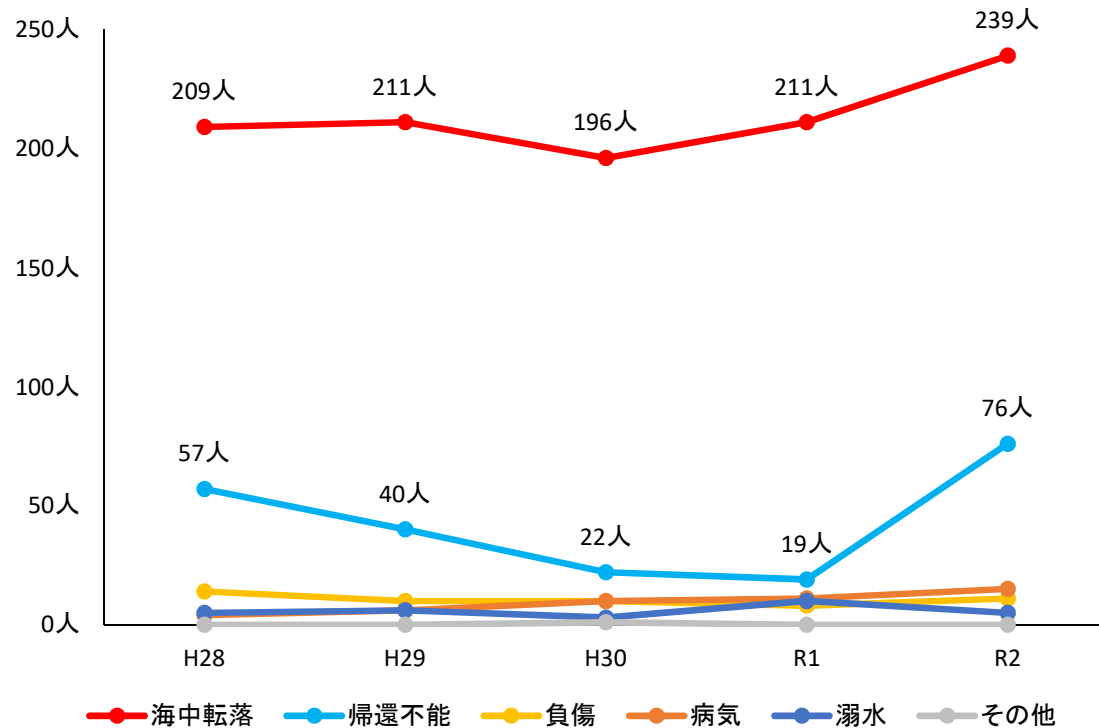


活動内容別 死者・行方不明者発生割合

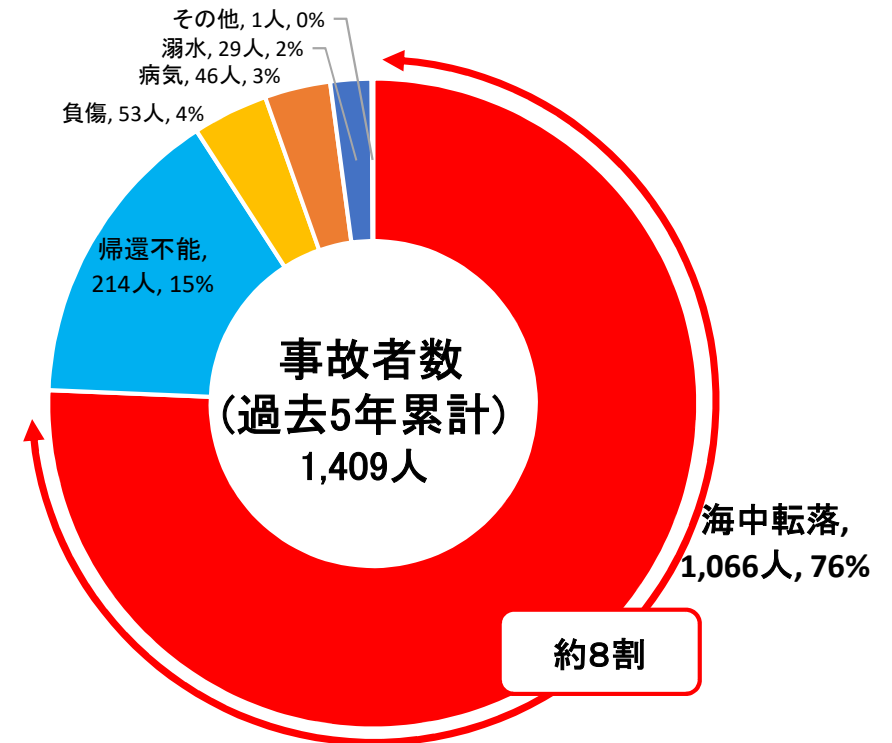


➤ 釣り中の事故のうち、海中転落が毎年200人程度発生しており、全体の約8割を占める

釣り中の事故 事故内容別発生推移

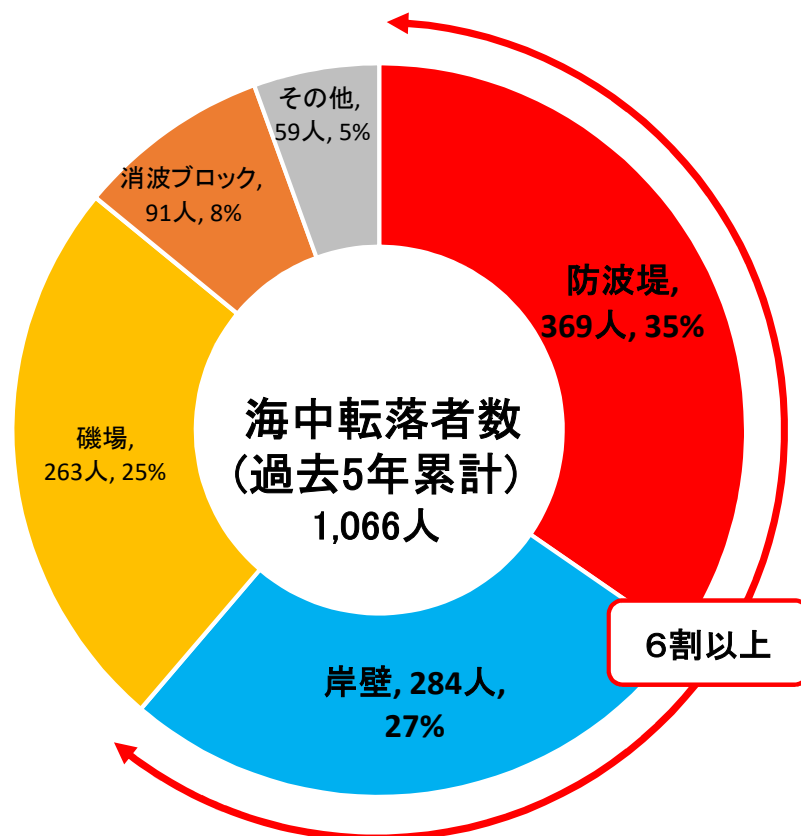


釣り中の事故 事故内容別発生割合

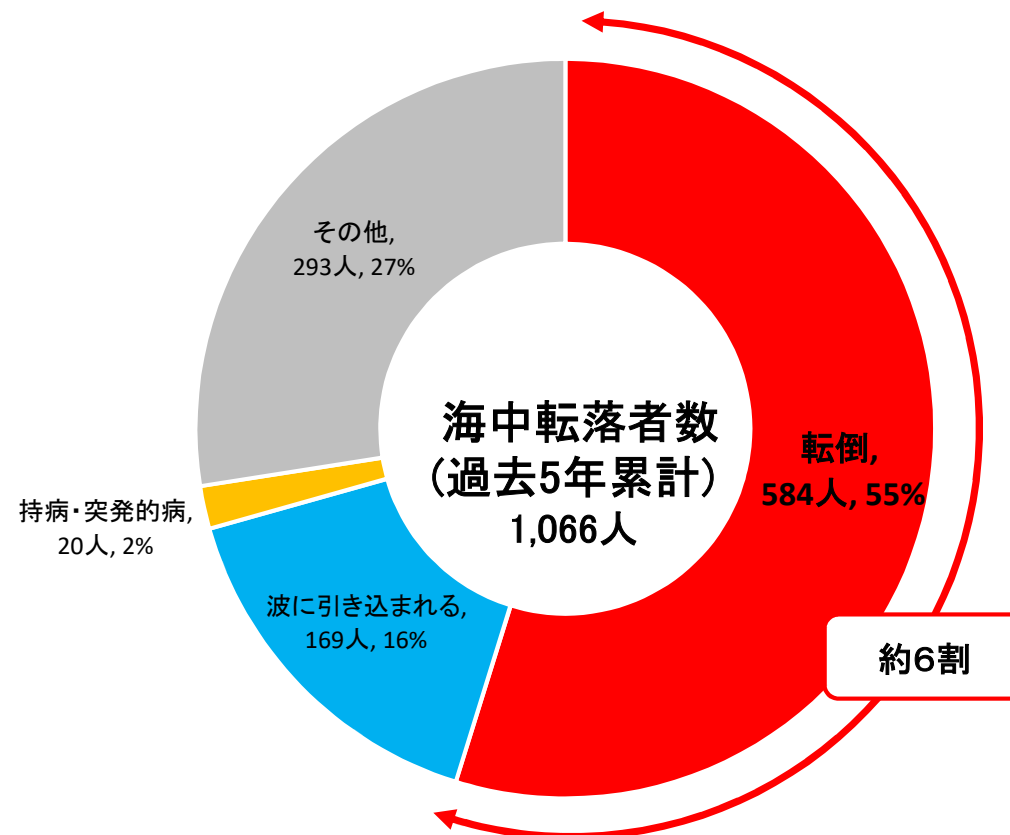


- 海中転落のうち、防波堤や岸壁で発生するものが6割以上
- 転倒から海中転落に至る事故が約6割

釣り中の事故(海中転落) 場所別発生状況

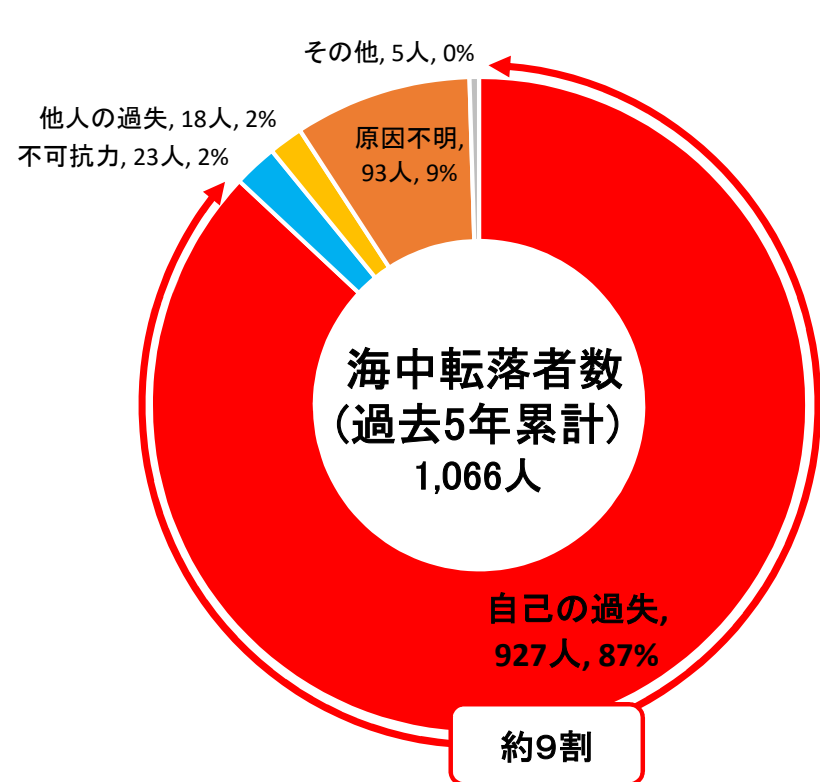


釣り中の事故(海中転落) 事故形態別発生状況

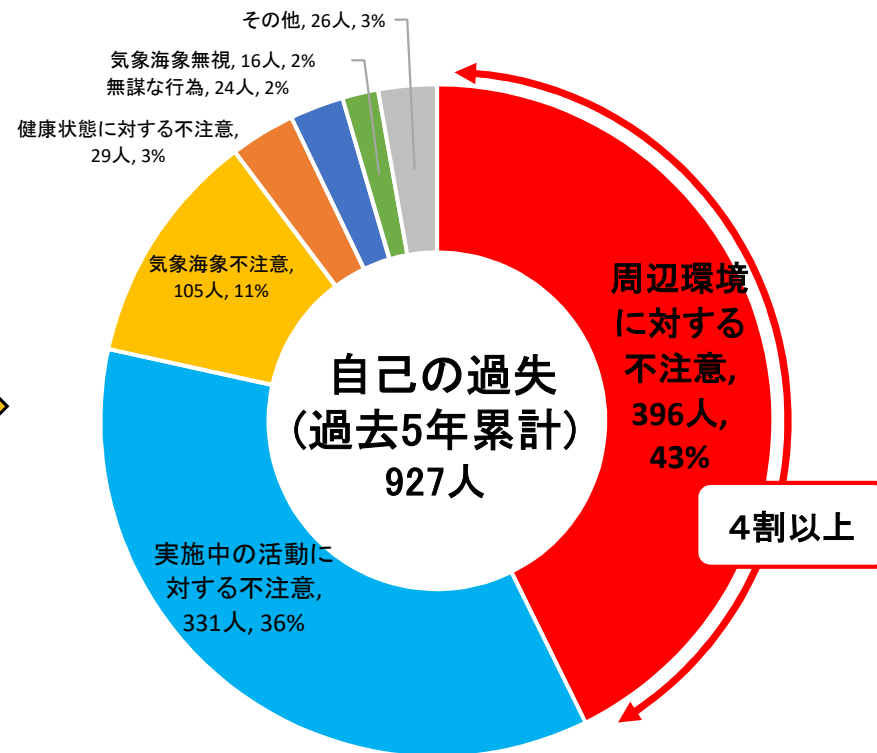


- 海中転落のうち、自己の過失によるものが約9割
- 自己の過失のうち、周辺環境に対する不注意によるものが4割以上

釣り中の事故(海中転落) 原因別発生状況

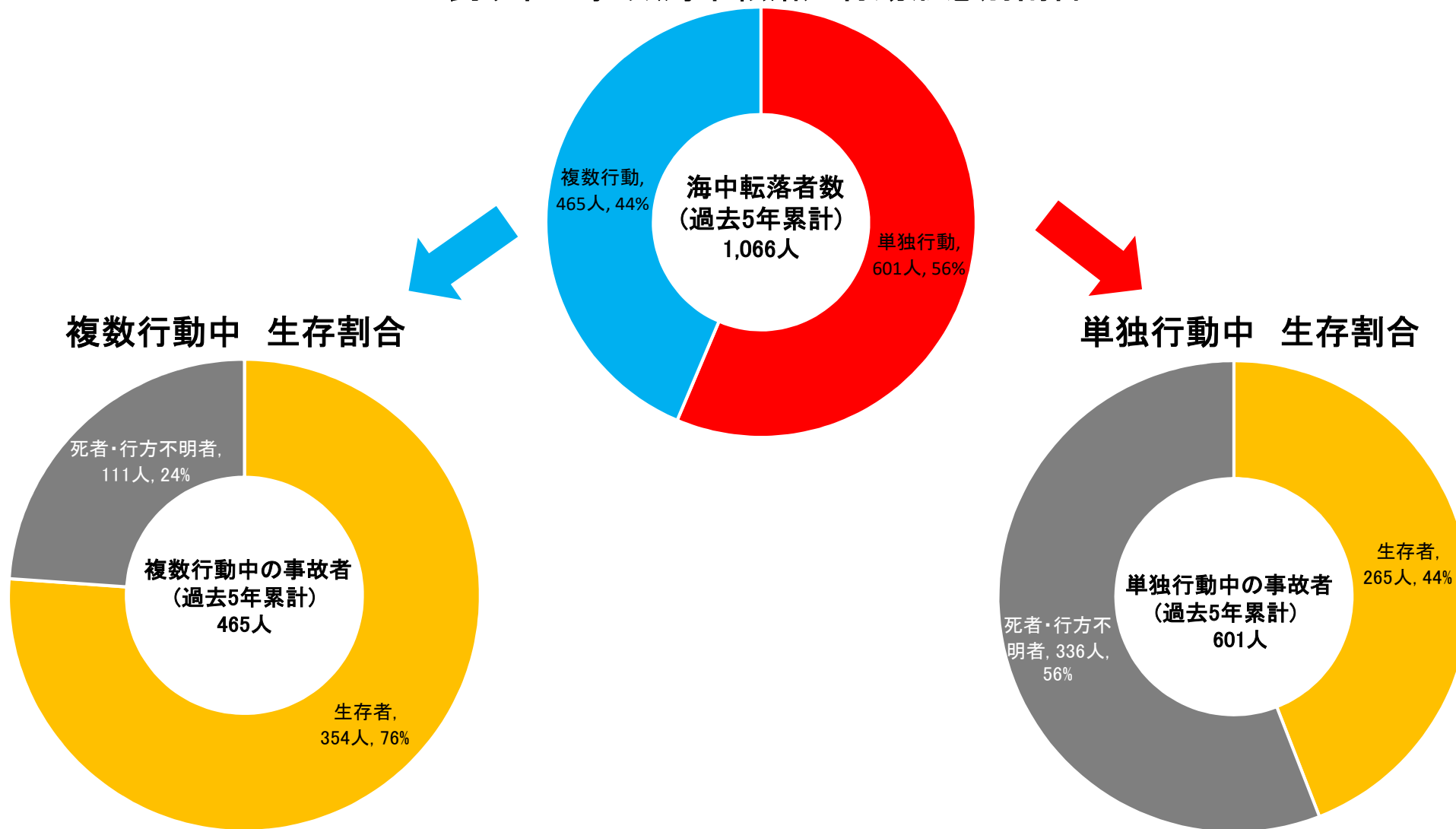


釣り中の事故(海中転落) 自己の過失詳細



➤ 複数行動中の事故者は、単独行動中の事故者に比べて生存割合が高い

釣り中の事故(海中転落) 行動形態別割合



- 海中転落者の救命胴衣着用率は3割未満と低い状況
- 救命胴衣着用者の方が生存割合が高い

釣り中の事故(海中転落) 救命胴衣着用状況

